



日野自動車純正洗剤！

日野ディーゼルクリーナー

車両の性能維持やトラブル防止に定期洗浄が有効です！



○コモンレール式インジェクターのメリット

- ・ 厳しい排気ガス規制への対応
- ・ 燃費向上

の両立を達成！

●コモンレール式インジェクターのデメリット

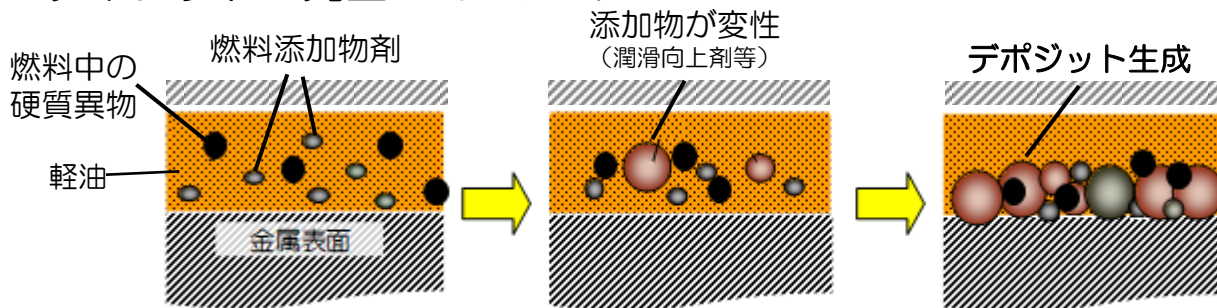
- ・ 高圧・高熱により、燃料中の不純物や添加成分からデポジット(変性物)が発生。



インジェクターに付着したデポジットは、正常な燃料噴射を妨げ、各種トラブルの素となります。

日野ディーゼルクリーナー
600ml

■デポジットの発生メカニズム



燃料を高圧化してする**コモンレール式インジェクター**では、高圧・高温に晒された添加物
が変性し、**デポジット**を生成します。そのデポジットが燃料系の部品に堆積し、
正常に動かなくなり、**エンジン不具合**や**部品故障の原因**につながります。

■インジェクター洗浄の効果 注) デポジットに拠る燃料系不具合が対象

- 燃料系の作動不良による、エンジントラブルの防止
- 燃焼不良による、DPRの自動再生の回数減少 (インターバルが延びる)
- 燃焼不良による、エンジンの出力不足、悪化した燃費を回復
- 定期使用で、デポジットによる、部品へのダメージを軽減、交換費用を低減
例) インジェクター交換の場合、1回で数十万円の多額の費用が掛かります。

■対象エンジン (デンソー製コモンレールシステム搭載エンジン)

- NO4C、J系、A05C、A09CVA (多段ターボ)、E13C等

使用方法

- ① エンジンを停止させ、異物が入らないように、燃料キャップ周辺を清掃してください。
- ② 燃料に対する割合が「**0.5%~1.5%**」になるよう、燃料タンクへ注入して下さい。
(目安: 燃料約40L~120Lに対して本製品600mlを1本注入、尚**1.5%**以上の使用は
エンジントラブルや燃料系部品等を傷める原因となる為、お控えください。)
- ③ 燃料キャップを閉め、試運転20~30分を行って下さい。
- ④ 使用後、**症状が改善されない場合は、他の要因が原因**とされます、お近くの**日野自動車
販売会社**まで、ご相談ください。
- ⑤ 予防整備上、「**半年~1年毎、または、5万km毎**」の使用を推奨いたします。

注意事項: ・規定濃度を超えた使用は、エンジントラブルの原因になる恐れがございます。
・外気温が-20℃以下では、凍結の恐れがありますので、ご使用はお控えください。
・危険物第4類第3石油類 危険等級Ⅲ



 **HINO**

愛知日野自動車株式会社



本社営業所	TEL (052) 824-5511	港営業所	TEL (052) 384-7212
半田営業所	TEL (0569) 29-5535	豊橋営業所	TEL (0533) 56-2063
岡崎営業所	TEL (0566) 97-8752	豊田営業所	TEL (0565) 46-5312
小牧営業所	TEL (0568) 77-8142	一宮営業所	TEL (0586) 45-8972